



安全衛生方針

当社は、体系的・組織的に実施する労働安全衛生マネジメントシステム (TAISEI OHSMS) を安全衛生管理の基本とし、「安全第一主義」により、働く人々が安心できる安全衛生環境の向上と整備に努め、社会からも信頼と共感をもって受け入れられる企業を目指す。

1 「死亡災害『ゼロ』の達成」

「死亡災害『ゼロ』の達成」は、企業の社会的責任を果たす上で重要な課題である。「死亡災害『ゼロ』の達成」に向けて、全ての関係者は、当事者意識をもって全力を挙げて取り組む。

2 「第三者災害の防止」

公衆への災害は絶対起こしてはならない。

特に、市街地での工事では、「第三者災害の防止を最重点とした計画」を立案し、その実施を徹底する。

3 「安全衛生水準の向上」

当社は、労働安全衛生マネジメントシステム「TAISEI OHSMS」に基づく「計画—実施—点検—改善」(PDCA) のサイクルを適切に実施・運用し、リスクアセスメント及びこれに基づく必要な措置を行い、職場内のリスクを確実に低減させると共に、作業所関係者の安全衛生教育に努め、継続的に安全衛生水準の向上を図る。

この方針のもと、当社従業員及び専門工事業者がそれぞれ培った管理技術と安全に対する熱意を結集し、「死亡災害『ゼロ』の達成」はもとより、全ての「事故・災害の撲滅」を目指す。

2023年1月

 **大成建設株式会社**
TAISEI
For a Lively World

社長 相川善郎